

I . 概況および総括

1. 沿革

1)農林技術開発センター本所

明治31年4月 長崎市中川町(現在)に農事試験場を創設
 大正9年8月 諫早市永昌町(現在)に移転
 昭和4年4月 長崎県農事試験場茶業部を東彼杵町(現在)に設置
 昭和25年4月 農業試験場と改称
 昭和26年4月 農林省馬鈴薯指定地として愛野試験地を設置
 昭和36年7月 諫早市貝津町に移転、総合農林センターと称し(農業、林業、果樹、畜産部門の統合)、研究、普及教育部門を統合
 昭和46年4月 総合農林試験場と改称、普及(本庁)教育(農経大)に分離
 昭和47年4月 果樹部が果樹試験場として独立
 昭和48年4月 畜産部が畜産試験場として独立
 昭和61年4月 組織機構を一部改変、新技術開発部及び生物工学科を新設
 平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所
 平成15年4月 県内7試験研究機関を統括する政策調整局に移管、新技術開発部と経営部を統合し企画経営部を新設
 平成16年4月 作物部と野菜花き部を統合し作物園芸部を新設、同時に品種科と栽培技術科を統合し作物科を新設、生物工学科を作物園芸部へ移設、経営科と機械施設科を統合し経営機械科を新設。加工化学科を流通加工科へ名称変更
 平成18年4月 政策調整局から科学技術振興局所管へ
 平成20年4月 経営機械科が企画経営部から独立し、干拓部を新設
 平成21年4月 3試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置、7研究部門(研究企画、干拓営農研究、農産園芸研究、森林研究、環境研究、果樹研究、畜産研究)と1管理部門に再編

2)干拓営農研究部門

平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所
 平成20年4月 干拓科が企画経営部から独立し、干拓部を新設
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により干拓部から干拓営農研究部門(機械部門の編入)に変更

3)馬鈴薯研究室

昭和25年3月 暖地馬鈴薯の品種育成のために、安芸津試験地を移転し、佐賀県農事改良実験所

長崎試験地として発足
 昭和26年4月 長崎県農業試験場に統合され、長崎県農業試験場愛野試験地(指定試験)と改称
 昭和32年7月 馬鈴薯病害虫指定事業も設置され、「土壌線虫」についての試験開始
 昭和36年7月 長崎県総合農林センター愛野馬鈴薯センターに改称
 昭和39年4月 病害虫指定事業内容を「ウイルス病とその防除」に変更
 昭和46年4月 長崎県総合農林試験場愛野馬鈴薯支場と改称
 昭和54年4月 病害虫指定事業内容を「主要害虫の総合防除」に変更
 昭和62年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害の基礎生態解明と制御技術の開発」に変更
 平成6年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害虫・線虫の生態解明と抵抗性検定法の開発」に変更
 平成13年4月 病害虫指定事業内容を「耕種的防除技術等を利用した昆虫伝搬性ウイルス制御技術の開発」に変更
 平成18年4月 病害虫指定試験事業廃止
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門馬鈴薯研究室に変更
 平成23年4月 育種指定試験事業廃止

4)果樹・茶研究部門

昭和29年4月 農業試験場大村園芸分場発足。そ菜担当、果樹担当を配置
 昭和36年7月 機構改革により総合農林センター果樹部となる。栽培科、環境科の2科編成
 昭和38年4月 県北柑橘指導園新設
 昭和39年4月 施肥改善科(指定試験)新設
 昭和44年4月 環境科を病害虫科と改名
 昭和45年4月 長崎県総合農林試験場果樹部と改名
 昭和47年4月 長崎県果樹試験場として独立
 昭和48年4月 栽培科にピワ育種指定試験地設置
 昭和50年3月 県北柑橘指導園廃止
 昭和53年4月 ピワ育種科(指定試験)新設
 昭和56年4月 落葉果樹(ナン、ブドウ、キウイフルーツ)の栽培試験開始
 昭和58年4月 施設整備計画により本館、調査棟が改築される
 昭和63年4月 栽培科が常緑果樹科と落葉果樹科に分かれ、それぞれ独立科となる
 平成8年3月 ミカンの土壌肥料指定試験廃止
 平成15年4月 県内7公設試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。施肥改善科を廃止
 平成16年4月 研究企画室を新設。常緑果樹科と落葉果樹科を統合し生産技術科となる。ミカン育種開始
 平成18年4月 県内7公設試験研究機関を統括する科学技術振興局所管となる

I. 概況及び総括

平成 21 年 4 月	3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。果樹研究部門として、研究調整室、カンキツ研究室、ピロ・落葉果樹研究室を設置	昭和 26 年 6 月	飼養形態の変遷に伴い島原種畜場と改称
平成 27 年 4 月	茶業研究室を編入し、名称を果樹・茶研究部門に変更	昭和 28 年 9 月	深江村より現在地(元経営伝習農場)へ移転
		昭和 36 年 7 月	島原畜産センター及び大村種鶏センターを供置し、試験研究の推進を図る
		昭和 46 年 4 月	機構改革に伴い長崎県総合農林試験場畜産部として発足(旧畜産部、島原種畜場、種鶏場を統合)
		昭和 48 年 4 月	機構改革により長崎県畜産試験場として独立
		昭和 57 年 4 月	組織改正により養鶏分場(大村市)を畜産試験場本場へ移転統合
		平成元年 3 月	生物工学研究棟を設置
		平成 15 年 4 月	県内 7 試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。組織改正により 5 科体制(酪農科、肉用牛科、草地飼料科、養豚科、養鶏科)から 3 科体制(畜産環境科、大家畜科、中小家畜科)へ
		平成 16 年 4 月	畜産環境科を企画・環境科へ変更
		平成 18 年 4 月	科学技術振興局へ移管
		平成 21 年 4 月	3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。畜産研究部門として、研究調整室、大家畜研究室、中小家畜・環境研究室を設置
5)茶業研究室			
昭和 4 年 4 月	長崎県農事試験場茶業部を設置(東彼杵郡彼杵村)		
昭和 5 年 4 月	長崎県農事試験場付属茶業指導所と改称		
昭和 7 年 4 月	農林省かまいり茶指定試験を実施		
昭和 10 年 4 月	輸出茶再製事業を実施		
昭和 15 年 4 月	長崎県彼杵茶業指導所と改称(農産課所属)		
昭和 24 年 4 月	長崎県経済部茶業所と改称(農業改良課所属)		
昭和 26 年 4 月	優良品種母樹園を設置(諫早市小船越町)		
昭和 31 年 4 月	長崎県茶業指導所と改称(農業改良課所属)		
昭和 35 年 4 月	農業改良課より特産課へ所属替		
昭和 36 年 4 月	長崎県総合農林センター彼杵茶業センターと改称 優良品種母樹園廃止(諫早市小船越町)		
昭和 46 年 4 月	長崎県総合農林試験場彼杵茶業試験場と改称		
昭和 50 年 4 月	現在地へ移転整備(東彼杵町三根郷より中尾郷へ移転)		
昭和 56 年 4 月	長崎県総合農林試験場彼杵茶業支場と改称		
昭和 61 年 4 月	長崎県総合農林試験場東彼杵茶業支場と改称		
平成 21 年 4 月	農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門茶業研究室に変更		
平成 27 年 4 月	果樹・茶研究部門茶業研究室に変更		
6)畜産研究部門			
昭和 13 年 3 月	南高来郡深江村に長崎県種馬育成場創設		
昭和 21 年 12 月	長崎県種鶏場創設		

I. 概況及び総括

2. 所在地

1)所在地

研究部門等	所在地	TEL	交通のアクセス
農林技術開発センター本所	〒854-0063 長崎県諫早市貝津町 3118	(代)0957-26-3330	・JR 長崎本線西諫早駅下車 徒歩 15 分 ・長崎県営バス 農林試験場前下車 徒歩 8 分
干拓営農研究部門	〒854-0038 長崎県諫早市中央干拓 131	0957-35-1272	・JR 長崎本線長田駅下車 タクシー10 分 ・島原鉄道干拓の里駅下車 タクシー10 分
馬鈴薯研究室	〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2777	0957-36-0043	・島原鉄道愛野駅下車 タクシー5 分 ・島鉄バス ガイアの里前下車 徒歩 8 分
果樹・茶研究部門	〒856-0021 長崎県大村市鬼橋町 1370	0957-55-8740	・JR 大村線竹松駅下車 2km 徒歩約 25 分 ・長崎県営バス竹松局前下車 2km 徒歩 25 分またはタクシー5 分
茶業研究室	〒859-3801 長崎県東彼杵郡東彼杵町中尾郷 1414	0957-46-0033	・JR 大村線彼杵駅より町営バス大野原高原線中山入口バス停下車 徒歩 5 分
畜産研究部門	〒859-1404 長崎県島原市有明町湯江丁 3600	0957-68-1135	・島原鉄道湯江駅下車 4km タクシー10 分 ・島鉄バス 水分・畜産線 畜産試験場前下車 徒歩 1 分

2)立地および自然条件

研究部門等	標高および傾斜	経緯度	自然条件	土壌
農林技術開発センター本所	10m、北北西	東経 130° 02' 北緯 32° 83'	・年間降水量 1,845mm ・最高気温 36.8℃ ・最低気温 -0.7℃ ・平均気温 17.1℃	・地目:水田、畑 1. 水田 ・母材:非固結堆積岩(水積) ・土性:壤土 ・土壌:中粗粒灰色低地土 2. 普通畑 ・母材:固結火成岩(安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒黄色土
干拓営農研究部門	0m、北東	東経 130° 11' 北緯 32° 86'	・年間降水量 1,815mm ・最高気温 38.3℃ ・最低気温 -2.8℃ ・平均気温 17.6℃	・地目:普通畑 ・母材:非固結堆積岩(海成沖積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒灰色低地土
馬鈴薯研究室	60m、西北西	東経 130° 15' 北緯 32° 79'	・年間降水量 1,578mm ・最高気温 37.8℃ ・最低気温 -1.4℃ ・平均気温 17.1℃	・地目:普通畑 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:淡色黒ボク土
果樹・茶研究部門	80m、南南東	東経 129° 96' 北緯 32° 94'	・年間降水量 1,713mm ・最高気温 35.0℃ ・最低気温 1.5℃ ・平均気温 17.1℃	・地目:樹園地 ・母材:固結火成岩(玄武岩・安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
茶業研究室	380m、南西	東経 129° 97' 北緯 33° 04'	・年間降水量 1,762mm ・最高気温 34.9℃ ・最低気温 -3.4℃ ・平均気温 15.2℃	・地目:樹園地(茶) ・母材:固結火成岩(玄武岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
畜産研究部門	120m、北北東	東経 130° 20' 北緯 32° 51'	※気象観測装置未設置	・地目:飼料畑、草地 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:腐植質黒ボク土

I. 概況及び総括

3)施設および圃場等(面積)

(単位:a)

研究部門等	水田	畑	飼料圃	山林	建物等敷地	その他	合計
本所	373	2,018		6,712	894	607	10,604
干拓営農研究部門		(600)			(18)		(618)
馬鈴薯研究室		420			35	1	456
果樹・茶研究部門		524			90	505	1,119
茶業研究室		495			124	181	800
畜産研究部門			1,430	1,370	520	450	3,770
合計	373	36,457	1,430	8,082	1,663	1,744	16,749

※()は借地

4)位置図



3. 品目別作付面積等

1)干拓営農研究部門

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
タマネギ	露地	13	
レタス	露地	16	
キャベツ	露地	21	
ブロッコリー	露地	1	
シソ	露地	3	
ハクサイ	露地	0.3	
ハウレンソウ	露地	0.3	
ダイコン	露地	2.4	
ニンジン	露地	2.4	
ソルガム	露地	200	
エンバク	露地	250	
ミニトマト	施設	3	

2)作物研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稻	露地	222	
大豆	露地	30	
麦類	露地	60	
かんしょ	露地	10	

I. 概況及び総括

3)野菜研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
イチゴ	施設	17.7	育苗床 7.2a
アスパラガス	施設	4.5	
トマト・ミニトマト	施設	4.8	
タマネギ他	露地	8.0	
遺伝資源(ネギ、ニンニク、ショウガ)	露地	4.0	

4)花き・生物工学研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
キク	施設	14.2	
キク	露地	4.1	
カーネーション	施設	7.5	
トルコギキョウ	施設	3.5	
ラベンダー	施設	1.0	
ラナンキュラス	施設	1.0	
パレイショ	施設	2.0	

5)馬鈴薯研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
春作パレイショ	露地	160	
秋作パレイショ	露地	130	

6)森林研究部門

品目名	露地・施設	面積(a)	備 考
スギ	実験林	208	
ヒノキ	実験林	882	
マツ	実験林	208	
その他針葉樹	実験林	735	テーダマツ、スラッシュマツ
クヌギ	実験林	4	
その他広葉樹	実験林	29	

7)土壌肥料研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
ブロッコリー	露地	3	
ブロッコリー	露地	3	現地農家圃場
レタス	露地	7	
レタス	露地	2	現地農家圃場
ダイコン	露地	1	
タマネギ	露地	6	
タマネギ	露地	10	現地農家圃場
アスパラガス	施設	2	

8)病害虫研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
水稻	露地	48.4	現地圃場含む
アスパラガス	施設	4.9	
イチゴ	施設・露地	2.0	育苗圃
イチゴ	施設	3.6	本圃
ショウガ	露地	3.2	
ブロッコリー	露地	3.9	
タマネギ	露地	12.0	

9)カンキツ研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
-----	-------	---------	-----

I. 概況及び総括

ウンシュウミカン	露地	683	生産樹
中晩生カンキツ	露地	92	〃
中晩生カンキツ	施設	80	〃

10) ビワ・落葉果樹研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
ビワ	露地	23	生産樹
ビワ	施設	43	〃
ニホンナシ	露地	20	〃
キウイフルーツ	露地	10	〃
ブドウ	露地	26	〃
スモモ	露地	4	〃
モモ	施設	16	〃

11) 茶業研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
茶	露地	238	

12) 畜産研究部門

家畜飼養頭羽数(平成 31 年 4 月 1 日現在)

① 乳用牛 (頭)

18 ヶ月以上		18 ヶ月未満
経産牛	未經産牛	
12	3	8

② 肉用牛 (頭)

	繁殖用		子牛	肥育用		その他
	18 ヶ月以上	18 ヶ月未満		めす	去勢	
黒毛和種	35	1	24	17	25	0
交雑種	3	0	0	0	1	0

③ 豚 (頭)

繁殖用		肥育用
めす	おす	
18	1	152

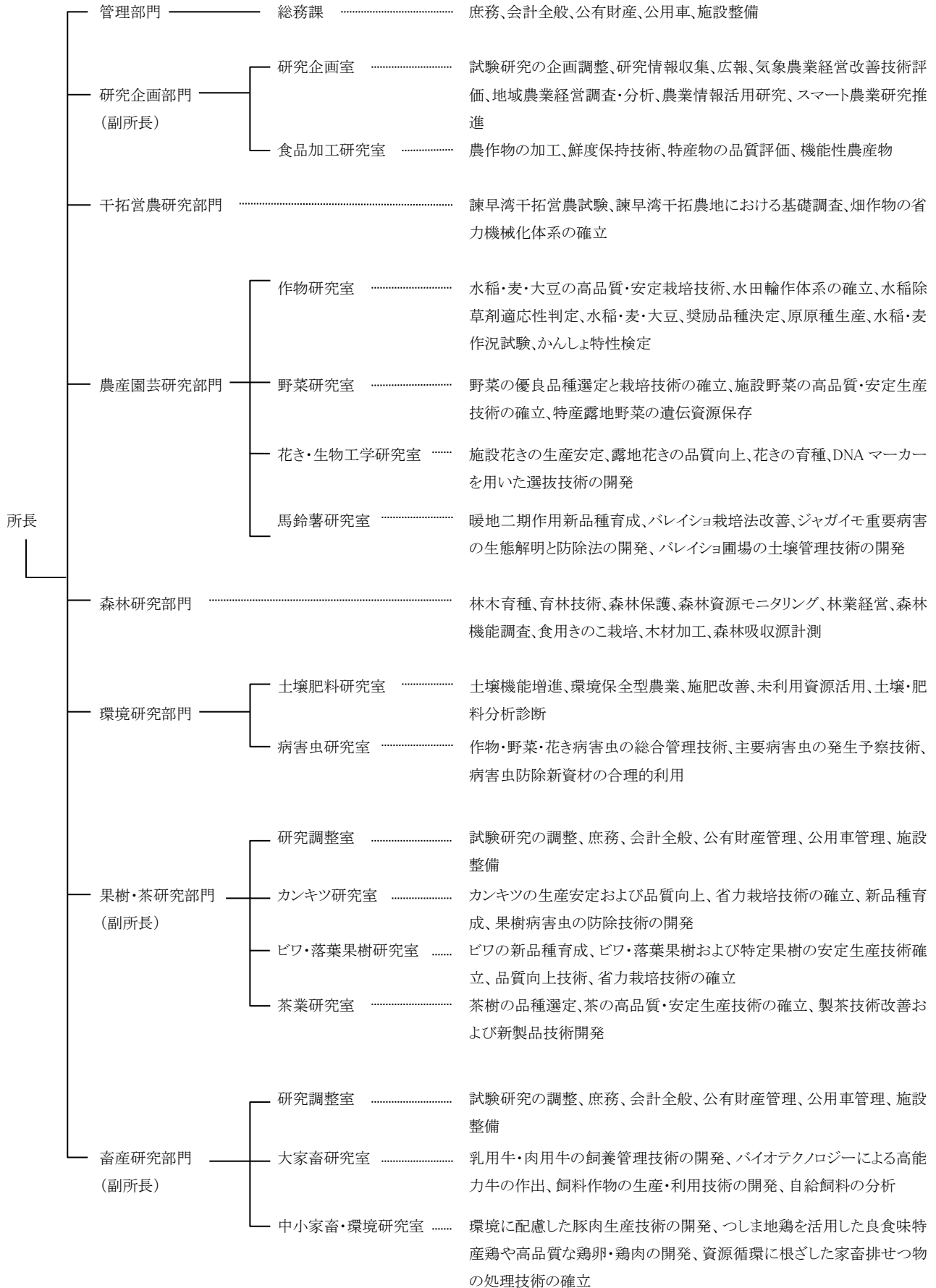
④ 鶏 (羽)

採卵鶏	肉用鶏
775 (426)	70 (0)

() は内数で、つしま地鶏

I. 概況及び総括

4. 組織および業務の概要(平成 31 年 4 月 1 日)



I. 概況及び総括

5. 機構と職員数

職 種 組 織	行政職				研究職								現業職		嘱 託	合 計
	部 門 長	課長・ 専門幹・ 係長	主査・ 主任 主事	主 事	所 長	副 所 長	部 門 長	室 長	専 門 研 究 員	主 任 研 究 員	研 究 員	技 師	主 事	技 師		
所長					1											1
副所長						3										3
管理部門	1															1
総務課		6	3												5	14
研究企画部門								(1)								(1)
研究企画室							1	1	3						1	6
食品加工研究室							1		3							4
干拓営農研究部門								1		3				1	2	7
農産園芸研究部門								1								1
作物研究室							1	1	2	1				3	5	13
野菜研究室							1		4		1			2	1	9
花き・生物工学研究室							1		4	1				1	1	8
馬鈴薯研究室							1	1	3	1				2	1	9
森林研究部門								1		4	1			2		8
環境研究部門								1								1
土壌肥料研究室							1		2	1				1		5
病虫害研究室							1	1	2	1						5
果樹・茶研究部門								(1)								(1)
研究調整室		1					1								1	3
カンキツ研究室							1		2	2				2	1	9
ビワ・落葉果樹研究室							1	1	1	3				2	1	9
茶業研究室							1		2	1					1	5
畜産研究部門								(1)								(1)
研究調整室		1	1				1								1	4
大家畜研究室							1		6	1				9	11	28
中小家畜・環境研究室							1	1	1	1				7	3	14
合 計	1	8	4		1	3	4(3)	15	7	42	14	1		32	35	167(3)

() 兼務

I. 概況及び総括

6. 職員の配置 (平成31年4月1日現在)

所長 荒木 誠

副所長 後田 経雄 中里 一郎 本村 高一

部門名 課(室)名	職名	氏名
管理部門 総務課	部門長	稲田栄司
	課長	川原光次
	専門幹	堤 昭典
	係長	山本亜紀
	係長	永野清士
	係長	山口美津子
	係長	岩佐勝弘
	主査	豊田卓子
	主任主事	田中千里
	主任主事	赤島健一
	嘱託	東口 逸
	嘱託	濱崎由佳
	嘱託	前田美紀
	嘱託	陣野美和
嘱託	田中浩一	
研究企画部門 研究企画室	部門長	後田経雄
	室長	嶋澤光一
	専門研究員	土井謙児
	主任研究員	大林憲吾
	主任研究員	橋元大介
	主任研究員	林田誠剛
	嘱託	宮崎真美子
食品加工研究室	室長	稗圃直史
	主任研究員	土谷大輔
	主任研究員	中山久之
	主任研究員	森 友美
干拓営農研究部門	部門長	高瀬泰司
	主任研究員	草原典夫
	主任研究員	宮寄朋浩
	主任研究員	清水マスコ
	技師	佐藤吉一
	嘱託	馬場一十三
	嘱託	前岸建也
農産園芸研究部門 作物研究室	部門長	居村正博
	室長	下山伸幸
	専門研究員	山中勝浩
	主任研究員	古賀潤弥
	主任研究員	中山美幸
	研究員	千々岩諒汰
	技師	後藤壽之
	技師	佐賀里昭人
	技師	菅原雄人
	嘱託	山口裕一郎
	嘱託	林田 聡
	嘱託	田中康太
	嘱託	谷山国広
	嘱託	山本直毅
	室長	向島信洋
	野菜研究室	主任研究員
主任研究員		北島有美子
主任研究員		柴田哲平
主任研究員		松本尚之
技師		岩永響希
技師		日向哲也
技師		高谷幸安
嘱託		大塚博之

部門名 課(室)名	職名	氏名	
花き・生物工学 研究室	室長	樫山妙子	
	主任研究員	竹邊丞市	
	主任研究員	池森恵子	
	主任研究員	波部一平	
	主任研究員	久村麻子	
	研究員	渡川友里恵	
	技師	真崎信治	
	嘱託	小無田秀嗣	
	馬鈴薯研究室	室長	茶谷正孝
		専門研究員	山田寧直
		主任研究員	菅 康弘
		主任研究員	坂本 悠
		主任研究員	川本 旭
		研究員	龍美沙紀
		技師	立石好志勝
	技師	片山北海	
嘱託	田中竜介		
森林研究部門	部門長	近重朋晃	
	主任研究員	柳本和哉	
	主任研究員	溝口哲生	
	主任研究員	小関 薫	
	主任研究員	林田雅人	
	研究員	吉本貴久雄	
	技師	副山浩幸	
	技師	森口直哉	
環境研究部門 土壌肥料研究室	部門長	寺本 健	
	室長	芳野 豊	
	主任研究員	平山祐介	
	主任研究員	五十嵐総一	
	研究員	齋藤 晶	
	技師	溝上勝志	
	病害虫研究室	室長	難波信行
		専門研究員	中村吉秀
主任研究員		高田裕司	
主任研究員		吉村友加里	
研究員	永石久美子		
果樹・茶研究部門 研究調整室	部門長	中里 一郎	
	室長	藤山正史	
	係長	友永文夫	
	嘱託	高月寿子	
カンキツ研究室	室長	山下次郎	
	専門研究員	小嶺正敬	
	主任研究員	石本慶一郎	
	主任研究員	法村彩香	
	研究員	柴田真信	
	研究員	園田真一郎	
	技師	石川清治	
	技師	嶋田義昭	
	嘱託	生垣亮一	

I. 概況及び総括

部門名 課(室)名	職 名	氏 名	部門名 課(室)名	職 名	氏 名	
ピワ・落葉果樹 研究室	室 長	谷本恵美子	中小家畜・ 環境研究室	嘱 託	篠崎新一郎	
	専門研究員	古賀敬一		嘱 託	安武智子	
	主任研究員	松本紀子		嘱 託	桑田圭介	
	研究員	田崎望夢				
	研究員	坂口龍之介				
	研究員	熊本 傑				
	技 師	鶴田浩徳				
	技 師	松島常幸				
	嘱 託	藤山竜二				
	茶業研究室	室 長	太田 久			
		主任研究員	寺井清宗			
		主任研究員	藤井信哉			
	研究員	中尾隆寛				
	嘱 託	馬場芳則				
畜産研究部門	部門長	本村高一				
研究調整室	室 長	岩永安史				
	係 長	井上素子				
	主任主事	川口聡子				
大家畜研究室	嘱 託	堀田秀樹				
	室 長	後田正樹				
	主任研究員	緒方 剛				
	主任研究員	井上哲郎				
	主任研究員	上野 健				
	主任研究員	山崎邦隆				
	主任研究員	堤 陽子				
	主任研究員	小田恭平				
	研究員	二宮京平				
	技 師	西田政実				
	技 師	川口政憲				
	技 師	宮島正一郎				
	技 師	高木秀夫				
	技 師	野田基統				
	技 師	坂本和隆				
	技 師	山本 忍				
	技 師	伊達昌孝				
	技 師	福島隆之				
	嘱 託	浦田辰広				
	嘱 託	草野 茂				
	嘱 託	中村康哉				
	嘱 託	吉武寛典				
	嘱 託	塚野真也				
	嘱 託	久保裕介				
	嘱 託	柴崎勇佑				
	嘱 託	坂口翔太				
	嘱 託	鈴木隆矢				
	嘱 託	柴田捷吾				
	嘱 託	植村帆貴				
中小家畜・ 環境研究室	室 長	深川 聡				
	専門研究員	松本信助				
	主任研究員	西山 倫				
	研究員	松永将伍				
	技 師	松本峰治				
	技 師	本田典光				
	技 師	宇土 力				
	技 師	松山学寛				
	技 師	森瀬丈博				
	技 師	園田弘希				
	技 師	永田政澄				

I. 概況及び総括

7. 職員の異動(除嘱託職員)

1) 転入者(平成31年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
山本亜紀	管理部門 総務課 係長	出納局 出納室審査・国費班 主査
永野清士	管理部門 総務課 係長	県北振興局 商工水産部 商工労政課 係長
山口美津子	管理部門 総務課 係長	環境保健研究センター 総務課 係長
橋元大介	研究企画部門 研究企画室 主任研究員	畜産課 肉用牛振興班 係長
森 友美	研究企画部門 食品加工室 主任研究員	沓岐振興局 農林水産部 農業振興普及課 技師
清水マスコ	干拓営農研究部門 主任研究員	県北振興局 農林部 南部地域普及課 主任技師
向島信洋	農産園芸研究部門 野菜研究室 室長	県央振興局 農林部 諫早湾干拓営農支援センター 係長(副参事)
樋山妙子	農産園芸研究部門 花き・生物学研究室 室長	農産園芸課 技術普及班 係長
川本 旭	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員	五島振興局 農林水産部 農業振興普及課 主任技師
近重朋晃	森林研究部門 部門長	対馬振興局農林水産部林業課 課長
林田雅人	森林研究部門 主任研究員	林政課 森林管理班 技師
吉本貴久雄	森林研究部門 主任研究員(再任用)	県央振興局 農林部 林業課 課長
五十嵐総一	環境研究部門 土壌肥料研究室 主任研究員	県北振興局 農林部 南部地域普及課 技師
高田裕司	環境研究部門 病虫害研究室 主任研究員	病虫害防除所 係長
小嶺正敬	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 専門研究員	対馬振興局 農林水産部 農業振興普及課 専門幹
古賀敬一	果樹・茶研究部門 ビワ・落葉果樹研究室 専門研究員	農産園芸課 技術普及班 係長(副参事)
後田正樹	畜産研究部門 大家畜研究室 室長	畜産課 畜産経営班 課長補佐
井上哲郎	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員	肉用牛改良センター 業務課 改良技術班 係長

2) 転出者(平成31年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
下野満徳	出納局 会計課 指導班 課長補佐	管理部門 総務課 係長(副参事)
山崎健也	東彼・北松福祉事務所 福祉課	管理部門 総務課 係長
宮田裕次	県北振興局 農林部 南部地域普及課 係長	研究企画部門 食品加工研究室 主任研究員
野田和也	島原振興局 農林水産部 島原地域普及課 専門幹	農産園芸研究部門 野菜研究室 室長
浜崎 健	農産園芸課 集落営農推進班 係長	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員
福吉賢三	五島振興局 農林水産部 農業振興普及課 係長	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員
永尾亜珠沙	農業経営課 環境班 係長	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員
古村善則	森林整備室 森林整備班 課長補佐	森林研究部門 専門研究員
井上勝広	五島振興局 農林水産部 農業振興普及課 専門幹	環境研究部門 土壌肥料研究室 室長
田畑士希	五島振興局 農林水産部 農業振興普及課 主任技師	環境研究部門 土壌肥料研究室 主任研究員
江頭桃子	農産園芸課 果樹班 主任技師	土壌肥料研究室 病虫害研究室 主任研究員
内川敬介	島原振興局 農林水産部 雲仙地域普及課 係長	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 主任研究員
松浦 正	県央振興局 農林部 長崎地域普及課 専門幹	果樹・茶研究部門 ビワ・落葉果樹研究室 専門研究員
高山政洋	肉用牛改良センター 業務課 検定育成班 主任技師	畜産研究部門 大家畜研究室 研究員

3) 昇任者および所内異動(平成31年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
松本尚之	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員	農産園芸研究部門 野菜研究室 研究員
芳野 豊	環境研究部門 土壌肥料研究室 室長	干拓営農研究部門 専門研究員
岩永安史	畜産研究部門 研究調整室 室長	畜産研究部門 大家畜研究室 専門研究員
小田恭平	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員	研究企画部門 研究企画室 主任研究員
法村彩香	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 主任研究員	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 研究員
永田政澄	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 技師(再任用)	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 技師

4) 新規採用者(平成31年4月1日付)

氏名	新所属
岩永響希	農産園芸研究部門 野菜研究室 技師

I. 概況及び総括

5)退 職 者(平成 31 年 3 月 31 日付)

氏 名	旧 所 属
田嶋幸一	森林研究部門 部門長
増田百合子	管理部門 総務課 係長
平田滋樹	研究企画部門 研究企画室 主任研究員
諸岡淳司	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 室長
畑田梨々子	森林研究部門 主任研究員
堀 誠	畜産研究部門 研究調整室 室長
片岡研一	畜産研究部門 大家畜研究室 室長
永田政澄	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 技師

I. 概況及び総括

8. 平成31年度決算額

1) 総使用額	1,180,673,645 円
(1) 人件費(職員給与)	826,608,025 円
(2) 農林技術開発センター費	93,924,676 円
① 農林技術開発センター運営費	35,204,983 円
研究人材育成強化事業	1,644,290 円
本所運営費	23,132,239 円
茶業研究室運営費	7,119,384 円
馬鈴薯研究室運営費	955,985 円
革新的農業技術対応人材育成促進事業	1,253,085 円
受託研究事業	1,100,000 円
② 試験研究費	51,451,013 円
a. 研究企画費	4,854,646 円
加工・販売まで取り組む農業経営モデルの構築と、6次産業化等に対応した農業経営シミュレーション手法の開発	446,546 円
近年の気候変動に対応した適地適作マップの作成	248,100 円
機能性成分分析の高度迅速化による農産物における機能性表示食品商品化の加速	1,657,000 円
食を通じた健康システムの確立による健康寿命の延伸への貢献	1,000,000 円
基盤整備圃場における排水能力改善技術の確立と機械除草の検討	1,503,000 円
b. 農産園芸研究費	21,326,234 円
稲・麦・大豆奨励品種決定調査	1,198,284 円
水田機能・生産要因改善	1,122,476 円
「おてんとそだち」等の栽培技術確立	857,650 円
集落営農に対応した大豆早播き摘芯栽培技術の開発	691,004 円
新除草剤・生育調節剤適用性判定試験	1,626,000 円
加工・業務用タマネギと早生水稲の水田輪作栽培技術の開発	1,048,900 円
業務用米に適した品種の選定および安定生産技術の開発	976,000 円
イチゴの省エネ栽培・収量予測・低コスト輸送技術の融合による販売力・国際競争力の強化	432,000 円
世界初のアスパラガス茎枯病抵抗性品種育成と世界標準品種化への育種技術開発	2,320,000 円
イチゴ「ゆめのか」の高単価果実生産技術の開発	1,876,124 円
環境制御技術によるトマトの次世代型スマート農業の確立	2,094,500 円
12月から3月出荷の秋輪ギク栽培における省力・低コスト生産技術の確立	1,358,150 円
短時間変温管理法に基づく主要花き類の周年安定生産技術の開発	1,900,000 円
トルコギキョウの新たな光源を活用した高品質かつ安定生産技術の確立	1,122,000 円
萎凋細菌病抵抗性・耐暑性を有するカーネーション新品種の開発	993,000 円
6病虫害複合抵抗性の遺伝率が飛躍的に高まるバレイシヨ中間母本の育成	1,710,146 円
c. 森林研究費	2,159,350 円
ヒノキエリートツリーのコンテナ苗生産技術の開発	421,620 円

I. 概況及び総括

ハラン林間栽培における切り葉の品質向上技術の開発	567,730 円
花粉症対策品種の開発の加速化事業のための調査	170,000 円
成長に優れた苗木を活用した施業モデルの開発	1,000,000 円
d.環境研究費	10,654,960 円
施肥合理化技術の確立	1,026,000 円
病害虫防除新資材の合理的利用試験	5,658,000 円
農林業生産現場への緊急技術支援プロジェクト研究	152,600 円
生産コスト削減に向けた有機質資材の活用技術の開発	950,000 円
ショウガ科作物青枯病防除技術の開発	1,200,000 円
AIを活用した病害虫診断技術の開発	1,000,000 円
アスパラガスにおける天敵を活用した環境保全型害虫管理技術の開発	668,360 円
e.茶業研究室研究費	8,504,742 円
ほ場管理及び工場管理	6,092,372 円
新製茶ハイブリッドラインによる製茶技術開発	1,400,000 円
多様なニーズに対応した原料用茶葉栽培技術の開発	1,012,370 円
f.馬鈴薯研究室研究費	3,951,081 円
有機・特別栽培に適した土壌病害等に強いパレイショ品種・系統の育成	1,979,869 円
北海道畑作で新たに発生が認められた難防除病害虫ジャガイモシロシストセンチュウおよびビート西部萎黄ウイルスに対する抵抗性品種育成のための先導的技術開発	1,300,000 円
4 月出荷量増加のためのパレイショ「西海 40 号」安定生産技術の確立	671,212 円
③ 農林技術開発センター施設整備費	7,268,680 円
(3) 果樹研究部門費	31,843,709 円
① 果樹研究部門運営費	7,024,627 円
② 試験研究費	24,252,082 円
カンキツ病害虫の防除法	1,596,000 円
果樹園における植物調節剤利用法	69,000 円
落葉果樹の重要病害虫防除法	273,000 円
果樹のウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査	715,000 円
新長崎ミカン「長崎果研させぼ 1 号」の未収益短縮育成システムの確立	1,137,000 円
長崎次世代カンキツの育成	698,000 円
インセクタリアープラントを活用した中晩生カンキツ草生栽培技術の確立	945,000 円
腐敗の出にくいビワ栽培環境の解明と耕種的防除技術の確立	997,000 円
つくりやすくて売れる長崎ビワの選抜・育成と DNA マーカーを利用した効率的ビワ育種技術の開発	1,396,000 円
「なつたより」等良食味ビワの省力栽培法の開発	1,102,000 円
モモ有望系統「筑波 127 号」のハウス栽培技術の確立	847,000 円
酵素剥皮を利用した生鮮に近い風味のビワ加工技術の開発	4,400,000 円
過冷却促進技術によるビワ・カンキツの寒害回避技術の開発	1,503,000 円

I. 概況及び総括

研究広報	358,000 円
圃場管理	8,216,082 円
③ 果樹研究部門施設整備費	567,000 円
(4) 畜産研究部門費	79,079,713 円
① 畜産研究部門施設運営費	12,875,539 円
② 試験研究費	66,204,174 円
乳牛の周産期病発生予防に向けた飼養管理技術の開発	7,491,976 円
受精卵移植の受胎率を改善できる技術の開発	6,909,680 円
長崎型新肥育技術に対応した子牛育成技術の確立	17,727,599 円
長崎和牛ブランド強化のためのさらなる高品質肥育技術の開発	10,157,834 円
和牛肥育期間の大幅な短縮技術の開発	3,480,000 円
高能力飼料作物優良品種選定調査	400,000 円
極晩生ギニアグラス等高栄養暖地型牧草の安定多収栽培技術の開発	1,275,000 円
排水不良圃場での栽培に適する暖地型飼料作物草種および品種の選定	2,583,624 円
畜産経営におけるリン吸着資材を活用した高度汚水処理システムの開発	804,872 円
地域未利用資源活用による特殊卵生産技術の開発	4,842,297 円
低・未利用資源を活用したリキッドフィーディングにおける肉豚生産技術の開発	10,531,292 円
(5) 農林技術開発センター費、果樹研究部門費及び畜産研究部門費以外の令達予算	149,217,522 円
2) 財源内訳	
(1) 農林技術開発センター費	93,924,676 円
一般財源	57,628,994 円
国庫支出金	940,000 円
その他	35,355,682 円
(2) 果樹研究部門費	31,843,709 円
一般財源	15,786,627 円
国庫支出金	0 円
その他	16,057,082 円
(3) 畜産研究部門費	79,079,713 円
一般財源	19,763,913 円
国庫支出金	0 円
その他	59,315,800 円
3) 施設整備費の主な施設整備及び備品購入(所管転換)状況	
(1) 農林技術開発センター費・果樹研究部門費・畜産研究部門費・企画調整費	
全窒素全炭素測定装置	11,660,000 円
ウッドチップパー	1,047,600 円

I. 概況及び総括

ミルコスキャン(乳成分分析装置)	4,821,300 円
近赤外分析装置	8,558,000 円
遠赤外線火入れ機	2,937,000 円

I. 概況及び総括

9. 職員の研修

(1) 依頼研究員研修事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	期間
土谷大輔	食品加工研究室	食品加工職員技術研修	宮崎県食品開発センター及び農業・食品産業技術総合研究機構(食農ビジネス推進センターおよび食品研究部門)	R1.5.8～7.4 R1.8.1～R2.1.30
平山裕介	土壌肥料研究室	農業生産におけるICTのための土壌データの活用法	農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境変動研究センター	R1.6.9～8.1

(2) 都道府県農林水産省関係研究員短期集合研修等

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関(場所)	期間
中山久之	食品加工研究室	令和元年度農林水産省関係中堅研究者研修	農林水産省農林水産技術会議事務局	R1.12.18～20
近重朋晃	森林研究部門	農林水産省関係研究リーダー研修	農林水産省農林水産技術会議事務局	R1.6.5～6

(3) 長崎県が主催する研修

研修者氏名	所属名	研修名	期間
橋元大介	研究企画室	プレゼンテーション研修	R1.9.17
山中勝浩	作物研究室		
柴田真信	カンキツ研究室		
森 友美	食品加工研究室	タイムマネジメント研修	R1.6.24
園田真一郎	カンキツ研究室		
清水マスヨ	干拓営農研究部門	人権問題研修	R1.9.20
下山伸幸・山中勝浩・古賀潤弥・中山美幸・千々岩諒汰・後藤壽之・佐賀里昭人・菅原雄人	作物研究室	情報セキュリティー研修	R1.8.1
千々岩諒太	作物研究室	2年目職員研修	R1.6.20
熊本 傑	ビワ・落葉果樹研究室		
柴田哲平	野菜研究室	9年目研修	R1.7.1～2
向島信洋	野菜研究室	新任課長補佐等研修	R1.7.11～12
松本尚之	野菜研究室	8年目研修	R1.7.29～7.30
北島有美子	野菜研究室	7年目研修	R1.9.9
林田雅人	森林研究部門		
齋藤 晶	土壌肥料研究室		
田崎望夢	ビワ・落葉果樹研究室		
岩永響希	野菜研究室	新規採用職員後期研修	R1.9.30～10.2
龍美沙紀	馬鈴薯研究室	4年目職員研修	R1.6.17
吉本貴久雄	森林研究部門	再任用者指名研修	R1.5.12
溝口哲生	森林研究部門	材料強度試験セミナー	R1.7.4
小関 薫	森林研究部門	パソコン研修	R1.7.8

I. 概況及び総括

近重朋晃	森林研究部門	新任課長等研修	R1.7.22
小関 薫	森林研究部門	キャリアサポートセミナー	R1.10.15
吉本貴久雄	森林研究部門	伐採ガイドラインと主伐再造林研修会	R1.9.17
溝口哲生	森林研究部門	LGBTフォーラム	R1.11.20
近重朋晃	森林研究部門	スマホを使った林業業務管理システム	R2.1.17
五十嵐総一	土壌肥料研究室	普及員資格試験対応研修	R1.5.20～7.8(3日間)
平山裕介	土壌肥料研究室	水土里情報システムVer3操作研修会	R1.11.21～22
五十嵐総一 坂口龍之介	土壌肥料研究室 ビワ・落葉果樹研究室	3年目職員研修	R1.10.31～11.2
永石久美子	病害虫研究室	3年目職員研修	R1.11.5～6
吉村友加里	病害虫研究室	ワークライフバランスセミナー	R1.11.11
法村彩香	カンキツ研究室	8年目研修	R1.9.24～25
古賀敬一	ビワ・落葉果樹研究室	新任課長補佐等研修	R1.6.6～7
中尾隆寛	茶業研究室	2年目職員研修	R1.6.3～4
藤井信哉	茶業研究室	7年目研修	R1.8.30
山崎邦隆・小田恭平	大家畜研究室	10年目職員研修	R1.5.16～17
松本峰治	中小家畜・環境研究室	農薬管理指導士更新研修	R1.7.4

(4)所内研修

研修者氏名	所属名	研修名	期間
農林技術開発研究センター職員 30名		第1回農業技術安全講習会	R1.7.22
農林技術開発研究センター職員 24名		第2回農業技術安全講習会	R1.12.4
農林技術開発研究センター職員		合同ゼミ	R2.3.27
荒木 誠	所長	統計ゼミ	R1.9.10 10.2
後田経雄	研究企画部門		10.10 10.24
森 友美	食品加工研究室		11.12 11.26
高瀬泰司	干拓営農研究部門		
近重朋晃・柳本和哉・小関 薫・林田雅人	森林研究部門		
五十嵐総一	土壌肥料研究室		
難波信行・中村吉秀・吉村友加里	病害虫研究室		
古賀敬一	ビワ・落葉果樹研究室		
森 友美	食品加工研究室	新人研究員研修	R1.5.29～30
岩永響希	野菜研究室		R2.1.20
林田雅人	森林研究部門		
五十嵐総一	土壌肥料研究室		
副山浩幸・森口直哉・林田雅人・溝口哲生	森林研究部門	ドローン操作講習	R2.3.11

I. 概況及び総括

(5)その他の研修

研修者氏名	所属名	研修名	研修機関	研修期間
大林憲吾	研究企画室	スマート農業実現に向けたAI(ペイズ推定)技術の習得研修	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 九州センター	R1.6.26 7.16 7.23 9.13 9.23 10.1 R2.3.11
森 友美	食品加工研究室	民間企業体験研修	丸宮青果食品有限会社	R1.10.15~10.19
森 友美	食品加工研究室	食品加工技術アドバイザー養成研修会	宮崎県食品開発センター	R1.12.16 12.19 12.25~27 R2.1.9 1.16 1.29
宮寄朋浩	干拓営農研究部門	第217回農林交流センターワークショップ「栽培環境における気温の観測技法と利用」	農林水産省農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター	R1.6.5~6.7
清水マスヨ	干拓営農研究部門	第220回農林交流センターワークショップ「植物科学・作物育種におけるフェノーム解析」	農林水産省農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター	R1.9.3-4
千々岩諒太	作物研究室	水稲除草研修会	茨城県牛久市	R1.4.16~17
千々岩諒太	作物研究室	スマート農業研修	東京都	R1.12.4
川本 旭	馬鈴薯研究室	除草剤試験方法に関する研修会	日本植物調節剤研究会	R1.5.16~17
菅 康弘	馬鈴薯研究室	衛生管理者受検準備講習会	長崎県労働基準協会	R1.7.9~11
川本 旭	馬鈴薯研究室	大特(農耕用)免許試験受験研修	農業大学校	R1.11.13
小関 薫 森口直哉	森林研究部門	多目的造林機実演会	九州森林管理局	R1.6.19
林田雅人	森林研究部門	農林交流センターワークショップ	農研機構	R1.6.27
吉本貴久雄 柳本和哉 溝口哲生 小関 薫 林田雅人	森林研究部門	3DWalker研修	長崎県林業コンサルタント	R1.7.9
吉本貴久雄	森林研究部門	公開シンポジウム 遺伝情報からスギを知る	森林総研九州支所	R1.7.12
吉本貴久雄 近重朋晃 林田雅人	森林研究部門	治山林道技術研修会	治山林道協会	R1.8.22
柳本和哉	森林研究部門	公開講演会「次世代の林業技術を考える」	森林総研九州支所	R1.11.13
林田雅人 森口直哉 副山浩幸	森林研究部門	伐木等業務に係る特別教育補講	林業普及協会	R1.11.20
溝口哲生	森林研究部門	木材利用シンポジウムin佐世保	長崎県木材組合連合会	R2.1.15
林田雅人	森林研究部門	GCMS操作講習会	島津製作所	R2.2.4
近重朋晃 柳本和哉	森林研究部門	森林土木技術研修会	長崎県林業コンサルタント	R2.2.7
溝口哲生	森林研究部門	木造公共建築物の研修会	長崎県建築士会	R2.2.27

I. 概況及び総括

小関 薫	森林研究部門	早生樹最前線	日本木材加工技術協会九州支部	R2.2.28
永石久美子	病害虫研究室	チョウ目識別講習会	門司植物防疫所	R1.7.31
吉村友加里	病害虫研究室	有害線虫検出・同定法研修会	九州沖縄農業研究センター	R1.11.27～28
石川清治	カンキツ研究室	移動式クレーン運搬技能講習	日本クレーン協会	R1.9.26～29
石川清治 藤山竜二	カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	玉掛け技能研修	日本クレーン協会	R2.2.20～23
後田正樹	大家畜研究室	業務効率化推進セミナー	(株)クリティックミッションジャパン	R1.6.20
宮嶋正一郎	大家畜研究室	被覆アーク溶接技能研修	ポリテクセンター長崎	R1.10.24～25
井上哲郎	大家畜研究室	全国和牛登録協会地方審査員認定講習	全国和牛登録協会	R1.12.3～5
松永将伍	中小家畜・環境研究室	スマートフードチェーンプロジェクト発足会	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	R1.7.10
園田弘希	中小家畜・環境研究室	被覆アーク溶接技能研修	ポリテクセンター長崎	R1.10.24～25

I. 概況及び総括

10. 受託研修等

(1) 農業指導者等実技研修および一般研修(農大含)

受入部門・室名	研修者氏名・人数	依頼機関名	研修項目	研修期間
研究企画室	新規就農希望者 21名	新規就農相談センタ ー	技術習得支援事業における第1期基礎技術研修「農業技術開発」	R1.7.16
研究企画室	新規就農希望者 21名	新規就農相談センタ ー	技術習得支援事業における第1期基礎技術研修「農業経営」	R1.7.19 7.28
研究企画室	新規就農希望者 14名	新規就農相談センタ ー	技術習得支援事業における第2期基礎技術研修「農業技術開発」	R1.12.25
研究企画室	新規就農希望者 14名	新規就農相談センタ ー	技術習得支援事業における第2期基礎技術研修「農業経営」	R1.12.23 12.27
食品加工研究室	長崎県立佐世保西高等学校 1年生 80名	長崎県立佐世保西高等学校	職業別講演会	R1.6.8
作物研究室	農大養成部1年生 24名	農業大学校	作物概論講義	R1.6.27 7.4 7.10 7.16 7.25
野菜研究室	県下 JA、振興局 35名	県下 JA、振興局	イチゴ花芽検鏡研修	R1.8.29～30
野菜研究室	新規就農研修者 20名	新規就農支援センタ ー	野菜研究室の概要と取り組みについて	R1.6.6
野菜研究室	新規就農研修者 10名	新規就農支援センタ ー	野菜研究室の概要と取り組みについて	R1.12.25
花き・生物工学研究室	長崎県立長崎南高等学校 720名	長崎県立長崎南高等学校	SSH 未来デザインスクール	R1.10.29
馬鈴薯研究室	農大養成部 1年生 24名	農業大学校	作物保護実験	H30.5.20
馬鈴薯研究室	女子中高生ほか 146名	長崎大学	リケジョ育成プログラム志セミナー	R1.12.15
森林研究部門	14人	長崎県森林組合連合会	フォレストワーカー集合研修 獣害対策(わな猟講習)	R1.7.3
森林研究部門	20人	対馬農林業振興協議会	原木シイタケ害菌対策	R1.10.23
森林研究部門	30人	長崎県	森林整備事業費用対効果研修	R1.12.19
森林研究部門	70人	五島列島ヤブツバキ振興協議会	ツバキ成果報告会兼剪定講習	R2.1.27～31
森林研究部門	30人	対馬農林業振興協議会	原木シイタケ害菌、害虫対策	R2.2.25～26
森林研究部門	9人	JA 長崎せいひ東長崎支店	タケノコの生産について	R2.3.5
土壌肥料研究室	農大養成部1年生 24名	農業大学校	土壌肥料実験	R1.5.4 5.30 6.4
土壌肥料研究室	新規就農希望者 24名	新規就農相談センタ ー	技術習得支援研修 第1期基礎技術研修(農業環境)	R1.6.10
土壌肥料研究室	新規就農希望者 16名	新規就農相談センタ ー	技術習得支援研修 第2期基礎技術研修(農業環境)	R1.12.24
病虫害研究室	農大養成部1年生 24名	農業大学校	作物保護実験	R1.5.10

I. 概況及び総括

病害虫研究室	20名	長崎大学	リケジョセミナー	R1.8.22
カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	農大養成部果樹 学科2年生5名	農業大学校	果樹新技術について	R1.5.20 6.27 7.8 8.1 9.2 9.3
カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	果樹技術者協議 会会員	果樹技術者協議会	温州ミカン、ビワ、落葉果樹の夏秋期 管理	R1.6.20
カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	果樹技術者協議 会会員	果樹技術者協議会	ウンシュウミカン、落葉果樹の冬季管 理と剪定について	R1.12.20 R2.1.9
茶業研究室	長崎大学学生 87名	長崎大学	平成長崎塾「長崎とお茶～古から 現代まで～」	R1.5.29
大家畜研究室	2名	農産園芸課 西海事務所	超音波診断研修	H31.4.19
大家畜研究室	2名	県央振興局	超音波診断研修	R1.9.24
大家畜研究室	7名	農業大学校	酪農飼養管理実習研修	R2.3.6-16

(2)普及指導員研修

受入部門・室名	研修者氏名	振興局名	研修内容	研 修 名	研修期間
研究企画室	北嶋光陽 小鉢将平 高野廉馬 堀田修平 大川威武貴	島原 島原 県北 県北 県北	「農業経営研修」 ・農林業基準技術について ・経営指導に係るツール活用	新任普及指導員集合研修 (新規採用者、新任者)	R1.5.16
作物研究室	林万智子 木戸真史 川崎俊輔 松葉一樹	県央 県北 県北 壱岐	水稻・大豆栽培講義・実習 麦栽培講義・収量調査実習	専門技術向上基礎研修(農 産)	R1.11.12～15 12.19～20
野菜研究室	堀田修平 高野廉馬 小鉢将平	県北 県北 島原	施設・露地野菜栽培の実際	新任普及指導員集合研修	R1.6.4
花き・生物工学研 究室	植松紘一 松島優斗	県央 JA 壱岐	花きの栽培管理、調査方法	専門技術向上基礎研修	R1.10.9
馬鈴薯研究室	堀田修平 高野廉馬 小鉢将平	県北 県北 島原	ばれいしょ栽培の実際	新任普及指導員集合研修	R1.5.29
馬鈴薯研究室	菅原賢成 田中孝尚 松本健資 濱口大空	県央 島原 島原 対馬	ばれいしょの栽培管理および 病害虫について	専門技術向上基礎研修	R1.9.6
馬鈴薯研究室	北嶋光陽 小鉢将平 高野廉馬 堀田修平 大川威武貴	島原 島原 県北 県北 県北	試験研究の概要、施設につ いて	新任普及指導員研修 (新規採用者)	R1.5.22
土壌肥料研究室	松葉一樹 木戸真史 川崎俊輔 林万智子	壱岐 県北 県北 県央	現地における土壌調査方法 について 土壌分析実習	令和元年度専門技術向上 基礎研修(農産前期)	R1.11.15
土壌肥料研究室	松葉一樹 木戸真史 川崎俊輔 林万智子	壱岐 県北 県北 県央	農産に関する土壌分析実習	令和元年度専門技術向上 基礎研修(農産後期)	R1.12.18 R1.12.20

I. 概況及び総括

カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	新規普及指導員 4名	島原 県北	果樹に関する試験研究状況	新任普及指導員研修 (新規採用者)	R1.5.22
カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	井川 晶 山辺菜穂子	県央 県北	果樹全般に関わる基礎知識の習得	専門技術向上基礎研修	R1.7.1～3 R1.12.19～20 R2.1.7～9
茶業研究室	北嶋光陽 小鉢将平 高野廉馬 堀田修平 大川威武貴	島原 島原 県北 県北 県北	試験研究の概要、施設について	新任普及指導員研修 (新規採用者)	R1.5.22
畜産研究部門	北嶋光陽 小鉢将平 高田廉馬 堀田修平 大川威武貴	島原 島原 県北 県北 県北	畜産に関する試験研究の概要	新任普及指導員集合研修	R1.5.22
畜産研究部門	大川威武貴 北嶋光陽	県北 島原	畜産に関する基礎的専門技術の習得	新任畜産普及指導員集合研修	R1.5.28-6.5

(3) 体験学習(インターンシップ含)

受入部門・室名	依頼機関名	対象者	研修項目	期間
研究企画室 食品加工研究室	諫早市立真城中学校	17名	総合的な学習	R1.6.25
馬鈴薯研究室	雲仙市立愛野小学校	70名	総合的な学習	R1.6.27
研究企画室 食品加工研究室 作物研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室 森林研究部門 土壌肥料研究室 病害虫研究室	諫早市立北諫早中学校	5名	職場体験学習	R1.7.2～4
カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	大村市立郡中学校	2年生2名	職場体験学習	R1.7.2-4
研究企画室 食品加工研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室 土壌肥料研究室 病害虫研究室	長崎県立諫早農業高校	4名	インターンシップ研修	R1.7.23～7.25
カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	佐賀大学農学部	1名	インターンシップ研修	R1.9.9～13
土壌肥料研究室 病害虫研究室	長崎総合科学大学	1名	インターンシップ研修	R1.9.12～13
研究企画室 食品加工研究室 作物研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室 馬鈴薯研究室 森林研究部門 土壌肥料研究室 病害虫研究室	長崎県立諫早高校附属中学校	4名	職場体験学習	R1.10.15～10.17
カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	長崎県立諫早高校附属中学校	2年生3名	職場体験学習	R1.10.15～17

I. 概況及び総括

研究企画室 食品加工研究室 作物研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室 森林研究部門 土壌肥料研究室 病害虫研究室	長崎県立大村高校	39名	職場訪問	R1.10.28
研究企画室	埼玉県開智中学校	2名	校外学習	R1.11.6
土壌肥料研究室	長崎総合科学大学	6名	環境調節工学実験における職場体験	R1.12.3
研究企画室	長崎県立諫早高校附属中学校	1名	職場体験学習	R1.12.27
干拓営農研究部門	長野県農業大学校	35名	県外学習	R2.2.26
大家畜研究室	島原市立有明中学校	2年生6名	職場体験学習	R1.7.3-5
大家畜研究室	宮崎大学	1名	インターンシップ研修	R1.8.19-23

I. 概況及び総括

11. 視察来場者・技術相談および巡回指導等(件数、人数)

部門名	室名	視察		技術相談		巡回指導		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	5	64	2	2	0	0	7	66
	食品加工研究室	0	0	31	50	0	0	31	50
	小計	5	64	33	52	0	0	38	116
干拓営農研究部門		5	64	0	0	0	0	5	64
農産園芸研究部門	作物研究室	6	68	8	14	9	115	23	197
	野菜研究室	18	185	5	5	10	21	33	211
	花き・生物工学研究室	10	194	51	61	22	46	83	301
	馬鈴薯研究室	11	118	52	67	0	0	63	185
	小計	45	565	116	149	41	182	202	896
森林研究部門		2	8	38	45	12	116	52	169
環境研究部門	土壌肥料研究室	1	50	26	41	0	0	27	91
	病害虫研究室	2	60	60	191	0	0	62	251
	小計	3	110	86	232	0	0	89	342
果樹・茶研究部門	研究調整室	3	120	5	5	0	0	8	125
	カンキツ研究室	18	243	79	83	2	6	99	332
	ピワ・落葉果樹研究室	17	210	72	73	0	0	89	283
	茶業研究室	7	64	79	162	9	98	95	324
	小計	45	637	235	323	11	104	291	1,064
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	6	21	47	52	5	6	58	79
	中小家畜・環境研究室	4	19	31	31	4	12	39	62
	小計	10	40	78	83	9	18	97	141
合計		115	1488	586	884	73	420	774	2792

12. 審査員・講師等(件数、人数)

部門名	室名	審査員		講師		要請活動その他		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	5	5	3	75	2	113	10	193
	食品加工研究室	0	0	1	80	0	0	1	80
	小計	5	5	4	155	2	113	11	273
干拓営農研究部門		0	0	1	50	0	0	1	50
農産園芸研究部門	作物研究室	16	120	7	320	0	0	23	440
	野菜研究室	0	0	4	288	6	180	10	468
	花き・生物工学研究室	2	150	9	306	1	70	12	526
	馬鈴薯研究室	1	39	5	161	0	0	6	200
	小計	19	309	25	799	7	250	51	1,634
森林研究部門		3	90	3	180	14	1074	20	1,358
環境研究部門	土壌肥料研究室	0	0	6	116	9	9	15	125
	病害虫研究室	0	0	3	120	0	0	3	120
	小計	0	0	9	236	9	9	18	245
果樹・茶研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	カンキツ研究室	0	0	5	490	5	85	10	575
	ピワ・落葉果樹研究室	0	0	17	504	21	299	38	803
	茶業研究室	2	4	3	139	3	60	7	203
	小計	2	4	25	1,133	29	444	56	1,581
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	1	100	11	440	62	80	74	620
	中小家畜・環境研究室	0	0	12	290	1	2	13	293
	小計	1	100	23	730	63	82	87	912
合計		30	508	90	3283	124	1972	244	5763

I. 概況及び総括

13. 公開イベント

イベント名	場 所	来場者数	開催日
学童収穫体験	干拓営農研究部門	202 人	R1.11.30
ながさき実り恵みの感謝祭	長崎水辺の森公園		R1.11.30～12.1
公開イベント「みかんのヒミツを解き明かそう」	ミライ on 図書館	600 人	R2.1.11～1.17

14. 表彰

受賞者名	部門・室名	受賞名	業績の名称	受賞日	受賞場所
深川 聡	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	第 53 回優秀畜産技術者賞	九州北部地域における暖地型イネ科牧草および飼料イネ(WSC 用イネ)の栽培・利用に関する研究	R1.6.18	東京都
林田誠剛	研究企画部門 研究企画室	全国農業関係試験研究場所長会研究功労者表彰	気候温暖化に対応したモモの安定生産技術に関する業績	R1.6.20	東京都

15. 資格等取得

取得者名	部門・室名	資格名	取得日
久保裕介	畜産研究部門 大家畜研究室	大型特殊第一種免許(農耕車用)	R1.5.10
鈴木隆矢	畜産研究部門 大家畜研究室	大型特殊第一種免許(農耕車用)	R1.5.17
川本 旭	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	大型特殊第一種免許(農耕車用)	R1.11.15
久保裕介	畜産研究部門 大家畜研究室	けん引第一種免許(農耕車用)	R1.11.29
鈴木隆矢	畜産研究部門 大家畜研究室	けん引第一種免許(農耕車用)	R1.11.29
松永将伍	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	J-GAP指導員	R1.7.3

16. 農林業セミナー

回数	テーマ	講師	参加人数	開催日
第 14 回*	グリコアルカロイドをつくらないバレイショ作りの取り組みとゲノム編集	国立研究開発法人 理化学研究所 環境資源科学研究センター 統合メタボロミクス研究グループ 上級研究員 梅基直行	50	H31.4.22
第15回	IoTを活用した生産性向上・省力化の実現 ～農業分野における地域とNTT東日本の協働事例～	東日本電信電話株式会社 経営企画部 営業戦略推進室 主査 中西雄大	40	R1.8.23
第16回	災害対策支援システムServiBers(サバイバーズ)の紹介 ～事前計画タイムライン導入による確実な災害対応～	応用地質株式会社 サービス開発本部 事業開発センター 副センター長 吉兼理説	25	R1.10.23
第17回	植物科学・作物育種におけるフェノーム解析画像解析を行う研究者のための入門講座	干拓営農研究部門 主任研究員 清水マスヨ		
	メッシュ農業気象データの活用について	森林研究部門 主任研究員 林田雅人		
第17回	農業が本当にスマート農業になるためには	ベジタリア株式会社 代表取締役社長 小池 聡	45	R1.11.20

*アグリイノベーションプラットフォームフォーラム同時開催

17. アグリイノベーションプラットフォーム推進フォーラム(開催日:R1.11.18、場所:セントヒル長崎、参加人数:103名)

内容	テーマ	講師
基調講演	農研機構の取組を中心としたスマート農業技術展開の現状	農業食品産業技術総合研究機構 企画戦略本部 研究推進部 研究推進総括課 セグメント第 I チーム長 長崎裕司
	リアルハプティクスと農業への活用の可能性	慶応義塾大学 ハプティクス研究センター 特任

I. 概況及び総括

事例報告	長崎県農林技術開発センターのスマート農業研究への取り組み	助教 齊藤祐貴 長崎県農林技術開発センター 副所長兼研究 企画部門長 後田経雄
展 示	19ブース(ヤンマーアグリジャパン(株)、(株)KMT、(株)グリーンテック、(株)FlightPILOT、(株)プロダクションナップ、不動技研工業(株)、ダイキンHVACソリューション九州(株)、ニシム電子工業(株)、宮本電機(株)、扇精光コンサルタンツ(株)、(株)イノチオアグリ、(株)末松電子、大石産業(株)、(公社)長崎県食品衛生協会、佐々町地域おこし協力隊、農林技術開発センター野菜研究室、森林研究部門、カンキツ研究室、畜産研究部門)※順不同	